

木更津市ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置貸与事業利用申請書

年 月 日

木更津市長 様

申請者 住 所
氏 名 印
電 話
(対象者との続柄)

緊急通報装置貸与事業を利用したいので、下記のとおり申請します。

記

対 象 者		住 所		電話番号	
(世 帯 主)		氏名	生年月日	大昭 年 月 日 (歳)	
第3条第3号に規定する者		氏名	生年月日	大昭 年 月 日 (歳)	
緊急通報装置の種別		安否センサー 有 ・ 無			
緊 急 連 絡 先	住所等			電 話 番 号	
	氏名等			対象者との関係	
	住所等			電 話 番 号	
	氏名等			対象者との関係	
	住所等			電 話 番 号	
	氏名等			申請者との関係	
	住所等			電 話 番 号	
	氏名等			対象者との関係	
身 体 の 状 況					
所 得 の 状 況		前年（1月から6月までに申請するときは前々年）の所得税 非課税 ・ 課税（税額 円）			
生 活 保 護 状 況		生活保護適用 無 ・ 有			

注

- 1 緊急連絡先欄には、優先的に連絡を希望する順番で記入してください。
- 2 住所等欄にあつては、住所又は事務所等の所在を記入してください。
- 3 氏名等欄にあつては、氏名又は医療機関等の名称を記入してください。

(裏面)

同意書

緊急通報装置貸与事業を実施するに当たり、下記事項について同意します。

記

- 1 市が私（対象者）の緊急通報装置貸与事業に係る世帯全員の住民情報、身体障害者に係る情報、所得に関する情報及び生活保護に係る情報を有する場合に、当該情報を職員が調査すること。
- 2 緊急通報装置貸与事業における目的の範囲内において、市職員、委託事業者、民生委員、医療機関、警察署、消防署、地域包括支援センター、緊急連絡先に記載された者等の関係者（以下「関係者」という。）に対して申請書の情報を提供すること。
- 3 緊急通報装置の設置に伴い、自宅の鍵を委託事業者へ預けること。
- 4 緊急通報対応及び相談通報対応を行う場合、また、緊急通報装置の設置又は点検等を行う場合、必要に応じて関係者が自宅に立ち入ること。
- 5 前項による自宅への立ち入りにより、自宅等の一部に破損が生じても責任を問わないこと。
- 6 4項による自宅への立ち入りの結果、病院等に搬送された場合、無人となった自宅に対する管理責任を問わないこと。
- 7 緊急通報装置を故意又は不注意による損傷又は紛失した場合、弁償すること。
- 8 緊急通報装置を必要としなくなった場合は、速やかに市に届け出ること。
- 9 上記1～8項について、世帯員及び緊急連絡先に記載された者の同意を得た上で市へ申請書を提出すること。

対象者住所 _____

対象者氏名 _____

印 _____